SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社マルマエ)

									÷+:000 (170 =	u 1.160			- 四件分			
					4		1 4		±usbus (17051-	-NZ 109	のターゲット) ト	1	1 40	44 46		1 47
分類 N O	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組	1 贫困モ	2 3	4 4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を	7 ZÂLF-ÊÂLŞK	8	9	10 11	12		14 15		
				(※事業者が記載する欄)	1 ### #<#5	2 新典を せ口に		9 *#LIS	6 安全な水とトイレ を世界中に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	8 题游戏录6	y american	10 A中間の本平等	CO CO	13 外收收额に 14	4 海の豊かさ年	III #KTOA	正を 17 パーナーシップで 日報を推成しよう
					/N ¥ T T T T T T T T T T T T T T T T T T	-WY		¥	Ÿ.	1 1		1\$ A	3				69
				経営理念及び経営目標は各部署へ掲示され、毎年内部監査で従業員が													
1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	•		認識しているか確認をしている。また経営目標は年度初めのキックオ						8	9						17
	・経呂垤心及び経呂日保を任内で共有している。			フミーティングで全従業員へ伝達している。													
	[小人) ** 中]			全従業員向けにコンプライアンス教育と理解度テストを毎年実施して													
2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し,法令を確実に遵守する体制・仕	•		いる。また、法令違反の防止・早期発見を目的として、社内外に内部												16	
	組みを構築している。			通報制度を整備し、コンプライアンス委員会が中心となって対応する 体制を構築している。													
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署な 	•		代表取締役社長を含む取締役3名および各部門の従業員で構成される ESG委員会を設置し、社会・環境課題への対応策を策定し、進捗状況の												16	
	これに対している。 との体制を整備している。	•		tod要員会を設置し、社会・環境課題への対心策を策定し、進捗状況の モニタリングを行っている。												10	
₄																	+
組織。	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により,自社の活動がステーク	_		顧客満足度調査やIRミーティング、協力企業説明会を定期的に実施 し、双方向コミュニケーションに努めている。行政機関とは情報交換													
体 4	ホルダーに及ぼす影響を把握し,適切に対応している。(※利害関	•		を行い、地域住民へは地域イベントの開催などを通じて自社活動の影												16	17
制	係者:消費者,投資家等及び社会全体)			響を把握している。													
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責			CSRの考えに基づき、事業活動が社会・環境に与える影響を年度ごとに													
5	・しらR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的員 任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して,		•	評価している。この評価結果をもとに、具体的な目標と実行計画を策 定している。進捗状況は毎月開催のESG委員会で確認し、必要に応じて												16	
	責任を持った対応に取り組んでいる。			是正措置を講じている。													
	【災害や事故などのリスクへの備え】			自然災害などの緊急事態に備え、事業継続計画(BCP)を策定し、年1													
6	・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓		•	回のBCP訓練を通じて実効性を検証している。訓練結果を踏まえ、従業							9	11		13. 1		16	17
	練や見直しを行っている。			員の安全確保や事業復旧手順の見直しを毎年実施している。													
7	【事業承継】			2024年8月期より、諮問委員会において次世代経営人材の育成と事業承						8	9						17
	・事業承継に関する検討・対策を行っている			継に関する議論を進めている。						Ü							''
																	
	【贈収賄の禁止,公正な競争】			RBA (Responsible Business Alliance)基本方針において、贈収賄、腐								10				16.1	_
8	・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社 員に周知している	•		敗行為、不正競争を一切許容しないゼロトレランス方針を定め、行動 規範を通じて全社員に周知徹底している。								10				16. 5	'
	×1-/4//4 C C C G			Man C. W. C. P. L. P. J. T. INN. B. C.													
	【知的財産保護】			RBA基本方針に基づき、自社の知的財産権を適切に保護するとともに、						8. 2							
9	・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		顧客およびサプライヤーの技術・ノウハウの保護にも取り組んでい						8. 3	9						
公				ত ঃ													
正				社内規定に基づき、従業員、顧客、取引先などの個人情報について、													
な 10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		収集、保存、処理、共有の各段階で適切な管理を行い、法規制の要求												16	
取 引	IN THE REPORT OF THE PROPERTY			事項を遵守している。													
] 31	【サプライチェーン管理】			サプライヤー行動規範を定め、年1回の協力企業説明会において、人権													
11	・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈		•	保護、環境保全、倫理的行動(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)に				5		8		10	12	13	14 15	16	17
	態系への悪影響の防止,柵壁面での週切な対応(パラスメント・汚職・贈 収賄防止)について認識を共有し,共に取り組んでいる。			ついて共有し、サーベイを通じて取り組み状況を確認している。													
12	【公正な貿易】			RBA基本方針に基づき、公正な取引の実践として下請法を遵守し、取引	1	2		5		8			12	13	14 15	5 16	17
	・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。			先との適正な対価の支払いや取引条件の明確化に努めている。	·					· ·			'-				''
	【差別・ハラスメントの禁止】			ナ内担守にて、 ちこのス美別やハニフリン. L た林 L L マハブ 目はぬかや!!		 	_	_		_				+		+	+
10	・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメ			社内規定にて、あらゆる差別やハラスメントを禁止している。具体的な取り 組みとして、年1回のハラスメント教育と理解度テストの実施、社内外の通報			4. 3 4. 4	5. 1 5. 2		8. 5 8. 7		10. 2				16. 1 16. 2	
	ントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確	•		相談窓口の設置、さらに賞罰規程においてハラスメント行為に対する懲戒基 準を明確に定め、防止体制を整備している。			4. 4 4. 5	5. Z 5. 5		8. <i>1</i> 8. 8		10. 3				16. 2	
	認している。																
	【ワークライフバランス】	_		変形労働時間制の採用や時間単位での年次有給休暇制度の導入、育 児・介護制度の整備などを通じて、適切な労働時間管理と柔軟な働き						8. 5							
14	・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		方を実現し、従業員のワークライフバランスの推進に取り組んでい		3		5. 5		8.8		10. 3					
	テンドラではのにがグラックフェンバンンへを推進している。			ర ం													\perp
権	【労働安全衛生】			安全委員会・衛生委員会を設置し、職場の安全衛生リスクの特定と対													
• 15	・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取	•		策を行うとともに、定期的な安全衛生教育や健康診断の実施を通じ		3				8. 8							
労 働	り組んでいる。			て、労働災害の防止と従業員の健康管理に取り組んでいる。						_							
	【ダイバーシティ経営】			女性管理職比率を着実に高めるとともに、障がい者雇用の促進、定年										T			
16	・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活	•		後の継続雇用制度の整備など、性別・年齢・障がいの有無に関係な			4. 4	5. 1 5. 5		8. 5		10. 2 10. 3				16. 7	1
	躍できる環境の整備に取り組んでいる。			く、多様な人材が活躍できる職場環境の整備に取り組んでいる。				0.0				'"					
				顧客価値の向上を目指し、技術教育に注力するとともに、実践的な教												\top	
17	【人材育成】	•		顧各価値の向上を目指し、技術教育に注力するとともに、美践的な教 育訓練を定期的に実施し、各部門において求められる専門性の向上と			4	5. 5		8	9						
	・適切な能力開発,教育訓練の機会を従業員に提供している。 	•		人材の育成に取り組んでいる。						-							

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社マルマエ)

															止未	・団体寺名	(TT 4 70 4	* - /
										主なSD	G s (17	カゴー _リ	レと1690	のターゲット)関	連項目				
					日从处大西如	1 2 3 4 5			5	6	7	8	9	10 11	12	13 14	1 15	16	17
分類 N	10	チェック項目	基本	チャレンシ゛	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	1 貧困を なくそう	2 部版を 3 すべての人に	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	プロスルギーをみんなに サレスクリーンに	働きがいも 経済成長も	g 産業と技術革新の	10 人や田の不平等 まかくそう 11 仕み続けられる まちつくりを					
						Ů׆†÷Ů	-W-	IN 40 5	© "	V	-6-	11			CO	13 XKRBUC 14 \$60 P5:	≈	16 平和と公正を すべての人に	A
						/### ###	V		+	Ŧ	770	1111		` Ţ ′ A⊞⊞				·	W
		【公正な待遇】																	
	18	・雇用形態に関わらず,同一労働同一賃金等の原則に沿って対応し	•		職務内容や責任の程度、必要な能力・経験等を評価する人事制度を整				5. 5			8. 5		10. 2 10. 3					
		ている。			備し、同一労働同一賃金の原則に沿った公正な待遇を実現している。									10.3					
																		+	
		【健康経営】	_		従業員の心身の健康維持・増進のため、以下の施策を実施している。①定期 的な健康診断の実施と事後フォロー、②メンタルヘルスケアの充実(ストレ														
		・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ, 生産性の 句上等に取り組んでいる。			スチェックの実施)、③長時間労働の防止(残業時間の管理、有給休暇取得] 3					8							
権		可工等に取り組んでいる。			の促進)、④職場環境の改善(作業環境測定、5S活動の推進)。														
労		【D×の推進】			全社的なDX推進に取り組んでいる。基幹システムの刷新やRPAの活用に														
	20	・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の		•	よる業務プロセスの効率化に加え、生産現場ではIoTを活用した製造							8	9. 1	11	12				
		効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。			データの可視化・分析を通じて、生産性の向上を進めている。														
	\rightarrow	【労働環境改善に関する県の登録・認定】																+	
	0.4	・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。			【予定】2025年8月期中に鹿児島県女性活躍推進宣言を行い、くるみん				_										
	21	(例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業,かごしま子育て応援企業,		•	認定取得(2027年8月期)に向けた取り組みを強化している。		3	4	5			8		10					
	7	かごしま「働き方改革」推進企業																	
		【廃棄物・有害化学物質の管理等】			廃棄物処理法および化学物質管理法令を遵守し、適切な管理・処理を										12. 3				
		・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に	•		実施している。廃棄物の分別・保管・処理を徹底し、マニフェスト管理を実施している。また化党物質管理者を設置し続ける場合でリスク		3. 9			6. 3				11.6	12. 4	14.	1 15.1		
]	取り組んでいる。			理を実施している。また化学物質管理者を設置し衛生委員会でリスク 評価と対策を実施している。										12. 5				
				1				<u> </u>	1	 				- 				1	1
		【エネルギー】	_		電力使用量は目標が定められ、毎月モニタリングを行い、社内に数値						7 2					10			
		・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削 或に取り組んでいる。	•		が公開されている。ガソリン使用量はCO2換算で使用量を把握している。						7. 3					13			
		ターコン ノルボ・ウ こう のり						ļ										<u> </u>	
		【温暖化対策】			サプライチェーン全体でのC02削減のために2040年ネットゼロを目標に						7 2								
		・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んで	•		掲げている。2028年までに全事業所の屋根に太陽光パネルを設置して		2. 4				7. 3				12. 4	13 14	15		
		いる。			蓄電池を導入し、自社の再生可能エネルギー比率を向上させる計画実 行している。						7. a								
					環境負荷低減のため、通い箱の使用による梱包資材の削減と、不良品													1	
		【環境に配慮した製品等】			削減による原材料使用量の低減に取り組んでいる。また、ISO14001に								0.4		12. 4	10	4 45		
		・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる (グリーン購入, かごしま認定リサイクル製品等)。	•		基づく環境マネジメントシステムを運用し、継続的な改善を図ってい								9. 4		12. 5	13 14	15		
		(ブラーン構入、がこしな心足ラットラル表面サ/。			る。														
		【生物多様性】			廃液の流出防止策や廃棄物の適正管理により生物多様性や生態系に悪														
		・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮し	•		影響を及ぼさないようにしている。また、仮に廃液が流出した際に備					6. 6						14	15		
	-	ている。			えた訓練を毎年実施している。														
		【3Rの推進】			廃棄物の発生抑制(リデュース)として不良品削減による原材料使用													+	
					量の低減、再使用(リュース)として通い箱の使用による梱包資材の					6.0			9. 4	11 6	12. 2 12. 4	13 14.	1 15		
4	² / -	・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り			削減、再生利用(リサイクル)として梱包材や切削液の再利用等に取					6.3			9. 4	11.6	12. 4 12. 5	13 14.	1 15		
	ź	組んでいる。			り組んでいる。										12.0				
		【水の管理】			自社の取水量及び排水量については数値を把握し、毎月ESG委員会で数					6.3						14.	1		
□ □ 環 □ <i>,</i> □ □ 境 □ <i>'</i>		・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めてい		•	値を報告している。		2. 4			6. 4				11. 5		14.	2 15		17
-5t		5 .			【予定】今後は利用効率の改善について同委員会にて議論していく。					6. 6						14.	3		
										h h								+	
,	29	【食品ロスの削減】				1	,			6.4					12. 3	14	1 15		17
	29	・食品ロスの削減に取り組んでいる。				'				0.4					12. 3	'	15		''
		【環境マネジメントシステム】																	
	30	· IS014001, エコアクション21または同等の環境マネジメント規格		•	2011年2月に全ての事業所でIS014001を取得しています。		3. 9			6	7				12	13. 3	15		
		を取得している。																	
,	31	【環境情報開示】			統合報告書(マルマエレポート)や有価証券報告書等に環境への取り										12. 6				
'	01	・環境の取組に関する情報を正しく開示している。			組みを開示しています。										12.0				
										 	7.1								
		【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】			全事業所での太陽光発電設備の設置、冷却水路及びポンプ改善による						/. 1 7 2					13. 1			
	32	・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エ		•	電力削減、デマンド管理による効率的な電力使用に取り組むことで、						7. 2		9. 4			13. 1			
		ネルギーの利用や供給に取り組んでいる。			エネルギー効率の改善と再生可能エネルギーの活用を推進している。			L			7. a								
	33	【天然資源の持続的利用】													12. 2	13 14	1 15		
	-	・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる														' '			
							 	1		+ +								+	
		【森林資源の循環利用に向けた取組み】								6. 1				11.3	,				
	34	・植林等, 持続的な森林利用への取組を推進している。		•						6.3			9. 4	11.4	12. 2	13	15		
				<u> </u>				<u></u>	<u></u>	6. 6				11.5					<u> </u>

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社マルマエ)

						主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目														
ノ乀米	5 NI /	O チェック項目	# 4	# h \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	具体的な取組	1 2	3	4 5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
万策	類 N (基本	チャレンジ	(※事業者が記載する欄)	1 RHE 2 HE C(()	3 対べての人に 産業と福祉を	4 monomate 5 mm i	6 安全な水とトイレを世界中に	7 = + A = + = + A A C - A = + A - A = +	8 martine and a second a second and a second a second and	9 産業と技術単新の 基盤をつくみう	10 APBOATE 11	住み続けられる まちつくりを 12	2 つくる責任 つかう責任	13 条件的位列策会	14 海の量かさを マカラ	15 to the second	16 学和と公正を すべての人に	17 (
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や,海洋汚染の防止に 貢献している。		•											12. 2 12. 5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		•								9. 4	1	1. 2		13. 1 13. 3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築してい る。	•		IS09001およびIS014001に基づく品質・環境マネジメントシステムを運用し、製品の安全性と品質確保に取り組んでいる。特に半導体製造装置部品においては、厳格な検査体制と、標準作業手順の整備により、品質向上に努めている。		3. 9					9			12. 4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	•		事業形態が製造装置部品メーカーのため、一般消費者向けのユニバーサルデザインの対象とはならないが、従業員に対しては合理的配慮を考慮した職場環境の整備を行っており、障がいのある従業員へは個別にヒアリングを実施し、必要な対応を行っている。							9. 1	10 1	1.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。		•	半導体の安定供給に貢献するため、市場変動に合わせた生産能力の強 化を進めている。	1 2	3	4 5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		地域社会との信頼関係構築のため、出水市の公共施設(文化会館、総合体育館、陸上競技場)のネーミングライツ取得や、地域の少年サッカーイベントの開催など、地域貢献活動に取り組んでいる。	1 2	3	4 5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用(地産地消等)している。			製造装置部品メーカーという事業特性上、地域産物の直接利用は限定 的ですが、地域経済への貢献として、地元企業との取引関係を構築 し、地域の産業振興に寄与している。	2. 3 2. 4				7. 3	8	9	1	1. a	12. 3	13	14	15		17
社		【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		•	インターンシップを積極的に受け入れている。また、技術系人材の育 成支援として、産学連携も実施している。			4			8. 6		10. 2							17
会・地域貢献		3 【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。			県内の技術系人材の確保・定着を図るため、県内の大学生・高専生・ 高校生の採用を積極的に行っている。また、Uターン就職希望者の受け 入れや地元での会社説明会を多数実施し、若者の県内就職を促進して いる。			4. 4			8. 5 8. 6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の実現に寄与する取 組を実施している。		•							8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域(離島や中山間地域等)の振興に寄与する取組を実施している。		•		2	3	4		7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口(※)の創出・拡大に寄与 する取組を実施している。(※移住した「定住人口」や、観光に来た「交 流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々)		•	県外からの新卒・中途採用者の移住受け入れやUターン就職者の積極的な採用により、地域への定住を促進している。また、県外の顧客や協力企業との交流の際には地元での食事会を開催するなど、地域の特産物や文化に触れる機会を創出し、関係人口の拡大に貢献している。						8			11	12			15		17